

平成 30 年度(2018 年)  
重要事項説明書&行事予定

\*1 年間保管(再発行不可)



観光保育園

〒370-0043

高崎市高関町 13-1

TEL : 027-323-4347

園携帯: 090-8005-4850

E-mail: [kankouhoikuen@drive.ocn.ne.jp](mailto:kankouhoikuen@drive.ocn.ne.jp)

HP : <http://www.kankouhoikuen.jp/>



\* 目の付くところにおき、繰り返しご覧ください。

## 観光保育園の概要

1、運営主体 社会福祉法人 高関保育会  
所在地 高崎市高関町13-1 TEL 027-323-4347

### 2、開設

昭和25年9月、地域住民多数の強い要望により、正泉寺境内にあった農協倉庫を利用し、塚沢小学校の校長先生を始め同校教師の協力を得て、日曜保育からスタートしたのが観光保育園の起源です。

### 3、名称の由来

今から約1500年前、空海、後の弘法大師が全国行脚の折、この地に寄り開基されたと伝えられる真言宗観光山正泉寺の山号より命名されたものです。

### 4、沿革

- ・昭和26年7月、 宗教法人正泉寺観光保育園として正式認可。定員44名
- ・昭和35年10月、老朽化した園舎解体、新園舎建設。  
財団法人高関保育会観光保育園として設立認可。定員60名
- ・昭和43年4月、保育室・管理室を増築。定員120名
- ・昭和53年5月、財団法人より、社会福祉法人高関保育会に移行、設立認可。
- ・昭和56年8月、老朽施設整備国庫補助事業により、鉄筋コンクリート2階建延べ建坪709㎡の新園舎建設。
- ・平成3年4月、 高崎市都市計画道路環状線事業施行により、現在地に全面移転。現在に至る。

### 5、施設

敷地面積 1139.87㎡ 建物面積 726.85㎡ 鉄筋コンクリート2階建  
乳児室 115.68㎡ ほふく室 16.5㎡ 保育室 235.25㎡ 遊戯室 71.13㎡

### 6、保育概要

開所時間 7:00~19:00(月~金) 土曜保育(8:30~17:30)

定員 120名 産休明け~就学前まで

利用定員 2号認定(3歳・4歳・5歳) 63人

3号認定(0歳・1歳・2歳) 57人

### 入所児童数並びに職員数

(平成30年4月1日現在( )内は平成31年3月予定数)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
入所児童数	5(18)	24	24(25)	23	22	20	118(131)
保育士数	6	5	5	2	2	2	22

園長1名 副園長・主任保育士1名 非常勤(早朝・夕方)保育士3名、

保育補助1名 給食職員5名、事務職員1名、計34名

## 平成30年度 観光保育園 保育方針

### 1 保育目標

- ① 健やかに育つ子
- ② 感性豊かな子
- ③ なかよく遊べる子
- ④ ねばり強い子

### 2 保育の理念・・・「生きる力」の基礎を培う「見守る保育」

子どもは自発的に人や物や事とかかわる中で、生活に必要な能力や態度を身につけていきます。そのため、子どもが主体的に活動できる環境を、子どもの育ちを見通して用意し、子どもを見守り、共感し、励まし、保育士も共に成長を喜ぶ保育を目指します。

### 3 保育の重点課題

#### (1) 未満児

- ①一人一人の育ちを見通した活動
- ②子どもが安心できる言葉かけ、雰囲気づくり

#### (2) 以上児

- ①基本となる体づくり・・・意識的な運動遊び
- ②生きる力の基礎づくり・・・主体的に活動できる環境（思考力・判断力の育成）
- ③集団内で生きるためのコミュニケーション能力の育成

### 4 発達過程に応じた保育方針

#### (1) 未満児保育・・・月例や発達段階に合わせた無理のない保育を目指します。

- ①0歳児（つぼみぐみ） ・保育士との情緒的な絆を大切にします。  
・バランスのとれた心身の発達の基礎づくりをします。
- ②1歳児（つぼみぐみ） ・散歩を日常的に取り入れ、安定した歩行をめざします。  
・自然との触れ合いの中で豊かな感性の発達を目指します。
- ③2歳児（たんぽぽぐみ） ・基本的な生活習慣を身につけることを大切にします。  
・言葉で伝える意欲や、体を動かす楽しさを味わう保育をします。

#### (2) 以上児保育・・・友達とかかわる力や体と心のバランスが育つ保育を目指します。

- ①3歳児（さくらぐみ） ・身辺自立に自信がもてるよう援助します。  
・友達との遊びで、言葉で伝え合うことを大切にします。  
・多様なリズム・動きに挑戦し、身体機能の発達を大切にしたい保育を行います。
- ②4歳児（すみれぐみ） ・当番活動を取り入れて、自分の役割意識を大切にします。  
・年長組との交流で遊びが発展することを大切にします。  
・ルールを守って運動を楽しむ経験を大切にします。
- ③5歳児（ゆりぐみ） ・異年齢児との交流で、年長の自覚が育つことを大切にします。  
・集団遊びや運動で、友達と協力する楽しさを味わわせます。  
・チャレンジする意欲とやり遂げる達成感が味わわせます。

## 5 保育活動

- (1) 遊び・・・自由遊び(遊具・砂場・園庭・室内コーナー・その他)
- (2) 創作・・・お絵かき・ぬりえ・折り紙・粘土・工作・その他)
- (3) 歌・リズム遊び
- (4) 読み聞かせ・・・絵本・紙芝居
- (5) 体操・・・朝、主活動開始前に園庭で行う。
- (6) 運動・・・サーキット・散歩・おにごっこ・なわとび・ドッジボール・その他

## 6 特別保育活動

- ①リトミック・・・リズムに合わせて、語感・身体のリズム感を育みます。(本園保育士)
- ②セカンドステップ・・・子どもの衝動的・攻撃的な行動を和らげ、社会への適応力を高めることを目的とします。(本園保育士)
- ③サッカー教室・・・ルールを守り協力して運動を楽しみます。  
\*ゆり組・すみれ組 講師：高崎フットボールクラブ・ブルーボタン所属コーチ
- ④スイミングスクール・・・水に慣れ親しみ、泳ぐ技術を楽しく学びます。  
\*ゆり組・すみれ組・・・2週間に1回少人数指導 講師：セントラルウエルネスクラブ
- ⑤英会話・・・英語の発音に耳馴れ、簡単な日常単語を楽しく学びます。  
\*ゆり組・すみれ組・・・毎月1回 講師M'S ENGLISH
- ⑥アプローチプログラム(小学校への準備)・・・ゆり組
- ⑦食育指導・・・栄養の話・お箸の使い方・食事のマナー・クッキング

## 7 食育

食材と栄養について、子どもたちにわかりやすく伝えています。調理実習や野菜栽培などを通して食べることの大切さ、楽しさなど、食への関心を高めます。また、「お箸の正しい持ち方」の指導も行い、食べるマナーも身に着けることも大切にしています。

## 8 子育て支援

地域の子育て支援を行うため、平日に園庭解放を実施し育児相談や発達相談にも応じます。お子さんのことで気になることがありましたら、気軽に保育士に声をかけてください。

## 9 事故防止について

保育園では、園児の安全と事故防止が一番の使命です。安全対策や事故防止に万全を期し、施設・設備の改善、安全点検を怠らず実施します。

万一、事故が発生した場合には、状況・原因・園児への応急処置・これからの処置等迅速に正確に保護者の方へ連絡いたします。小さなけがの場合には、降園時にお伝えする場合があります。お気づきのことがありましたら、遠慮なくご指摘ください。

## 10 個人情報の保護について

- ①本園は、就業規則で個人情報保護の規定を定めており、それに沿って個人情報を厳重に管理します。
- ②小学校への円滑な接続に資するため、保育の提供にあたり知りえた児童の情報を、小学校あるいはその他の特定教育・保育施設等へ提供することがあります。

# 1・保育時間

月曜日～金曜日	7時～19時
土曜日	8時30分～17時30分

## 1) 慣らし保育について

- ・年齢や時期に関わらず入所初月は必ず慣らし保育(2週間)期間となります。時間は担任よりお知らせします。

## 2) 土曜日保育について

- ・保護者の方(ご両親とも)が仕事の場合のみお預かりします。

# 2・送迎について

## 1) 遅刻・欠席の連絡は9時15分までに電話連絡をしてください。また、お迎えが遅くなる場合も必ず連絡ください。また、都合がある場合をのぞいては9時30分までに登園してください。

なお、保護者が必ず保育室まで付き添ってください。

## 2) 保護者が送迎できない場合は事前に連絡ください。

## 3) 7時～8時30分までに登園した方は防犯上のため保護者が名簿のチェックをしてください。

## 4) 園舎東側に駐車場を借りています。駐車場内に車を止めてください。路上駐車は禁止です。

**駐車場は車の出入りが多いので、子どもたちを遊ばせず速やかに帰りましょう。**

## 5) 駐車場内での事故・盗難については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

# 3・健康について

## 1) お子様の体調を知るために、登園前に検温をお願いします。①機嫌の善し悪し②食欲の有無

③発熱の有無④排便の状態など、いつものお子様と様子が異なっていないか確認してください。

## 2) 予防接種は入園前に接種できるものは済ませてから入園しましょう。入園後も計画を立て早めに接種しましょう。接種後の登園は控えてください。

## 3) 病気後の登園の目安

①最低でも24時間平熱がつづいていること

②いつも通りの食事がとれること

③下痢の場合、家庭で普通便を確認してから

**※厚生労働省が2009年8月に発表した「保育園における感染症対策ガイドライン」を基準にもとづいたものです。ご協力お願いいたします。また、37.5℃を超えた場合、連絡をさせていただきます。**

## 4) 医療行為にあたるため、原則として投薬は行いません。

## 5) 「証明書」「登園届」について 別紙を参考にしてください。

## 6) 保健衛生

①内科検診 年2回 高崎中央病院 院長 鈴木先生 (途中入所のお子様も事前実施)

②歯科検診 年1回 はぎわら歯科医院 院長 萩原先生

③身体測定 月1回 内田看護師

※全職員 毎月検便をおこなっています。年1回の救命講習を受けています。

## 7) 虫よけパッチ、咳どめテープを使用している場合、パッチ・テープに記名し、登園時職員にお知らせください。毎年、誤飲の報告があり、喉にはりついて窒息の危険があります。(別紙参照)

## 4・服装について

- 1)動きやすく、汚れてもよい服装をお願いします。(別紙参照)
- 2)フードの服・ひものある洋服は危険です。洋服・ジャンパーはフード・紐のない物をお願いします。
- 3)持ち物すべてに名前を記入してください。
- 4)汚れた衣類は水洗いしビニール袋にいれ持ち帰りとなります。
  - ①血液・下痢・嘔吐のついた衣類はそのまま持ち帰りとなります。
- 5)華美な髪飾り・ヘアピン・カチューシャ類は付けてこないようお願いします。

## 5・給食について

- 1)3歳以上児の保育単価には、主食費が含まれておりません。保育園として3歳以上児にも主食を提供いたしますので主食代として1カ月実費相当の負担をして頂きます。  
(例年1カ月1000円程度)
- 2)アレルギー食について
  - ①医師による生活管理指導表の記入→保護者との面接(担当職員)→アレルギー対応の決定  
入園時のほか アレルギーが解除になるまでは1年に一回はおこないます。(3月ごろ)
  - ②園で食物アレルギーを持っている子全員が統一のメニューになります。
  - ③食物日誌を毎日提出していただきます。(給食室との連携のため)

## 6・園文庫について

- 1)事務所の前の本の貸し出しをしています。
  - ①貸し出し日 月・火 以上児 (さくら・すみれ・ゆり)  
水・木 未満児 (0歳・1歳・たんぽぽ)  
後日絵本の係よりお手紙を配布します。

## 7・苦情窓口について

- 1)園内に苦情ポスト(みんなの声)を2か所設置してあります。担当は園長・副園長です。  
また、第三者委員として地域の方々のご協力を頂いております。

大河原一磨 様	☎352-3795
小笠原房子 様	☎325-1579
萩原和子 様	☎330-3718

- ①直接担当にお話いただくか、ポストに投函してください。(秘密は厳守)
  - ②受け付けた苦情等は、適切に対応し、改善状況についてお知らせします。また、受付した苦情内容と改善状況等について、個人情報を除き、書面または掲示でお答えします。
- 2)29年度の苦情について

## 8・個人情報の公開の危険性について

- 1)撮影した画像の取扱いについては、個人情報保護の観点からくれぐれも細心の注意をお願いします。(保育参観での携帯電話・ビデオでの撮影はご遠慮ください。)

## 9・保護者負担について

	0歳	1歳	たんぽぽ	さくら	すみれ	ゆり
通園カバン ※	●	●	●	●	●	●
帽子		●	●	●	●	●
園児服 ※				●	●	●
体操服上下 ※				●	●	●
保育教材			●	●	●	●
英語のワーク					●	●
スイミングテキスト					●	●
園外活動(行事を含む)				●	●	●
主食費				●	●	●
災害共済保険	○	○	○	○	○	○
スイミング・サッカー・英語					○	○
お泊り保育						○
卒園アルバム						○

● 保護者実費負担

○ 保護者一部負担

※ 入所時一回購入

①実費負担については集金袋で集金します。保育教材は各クラス必要なものが異なりますので集金袋を確認にしてください。

②その他 お子さんの所有または専用する物品等は、別途書面によりお知らせするので実費負担

③集金袋・集金カードに領収印を押すことにより領収といたします。

④オクレンジャーの利用料は保護者会負担です。(1園児 300円税別)

### ⑤時間外保育 延長保育

時間帯	費用(1回利用)	対象
7:00-7:59	100円	保育短時間
16:00-17:59	100円	保育短時間
18:00-18:29	150円	保育短時間・保育標準時間
18:30-19:00	150円	保育短時間・保育標準時間

※閉園時間は19:00です。それ以後の保育は実施しません。19:00を過ぎた場合は15分ごとに1000円課金されます。(土曜日は17:30を過ぎ場合)

※未納が続きますとその都度現金での集金になります。

## 10・緊急・非常災害の対応

- 1) 園児の容態に変化があった場合等、予め保護者が指定した緊急連絡先やオクレンジャー等を利用し連絡をするほか、園医等に連絡、受診する等必要な措置を講じます。

消防計画	毎年度、所定管轄消防署へ届出あり
避難訓練等	避難(火災・地震・風水害)及び消火を想定した訓練を毎月1回実施
防火管理者	磯部淳一
防災設備	自動火災煙探知機・自動通報装置・避難誘導灯・消火器完備
防犯設備	警察ホットライン・自動通報設備・24時間防犯カメラ作動、録画・電子施錠完備・AED・セコム
避難場所	大地震・竜巻は園舎 火災時は岡久保公園・正泉寺・城東小

- 2) 台風接近・降雪など自然災害が予想される場合、開園時間・閉園時間を変更する場合があります。オクレンジャーにて連絡致します。
- 3) オクレンジャー設定ガイドは卒園するまで大切に保管してください。

## 11・その他の注意・お願い

- 1) 保育園には玩具・お菓子など不必要な物は持たせないでください。カバンに付けるキーホルダー等紛失防止のため付けないようお願いいたします。(別紙参照)
- 2) 住所変更・職場変更・保険証等の変更がある場合には、事前に園まで必ずお知らせください。
- 3) 園やクラスのお知らせ等は書面・オクレンジャーにてお知らせします。見落としのないようお願いいたします。
- 4) 金曜日には・帽子・上靴・布団は持ち帰り必ず洗濯し月曜日には持たせてください。  
①土曜日登園する方も金曜日には持ち帰りとなります。金曜日お休みの方も取りにきてください。
- 5) 行事の写真は業者によるインターネットでの販売となります。その他の写真は各クラス年4回にわけ掲示し希望者に販売します。(保護者会担当)
- 6) 不審者防止について
- ①門扉は常時施錠してあります。インターホンでクラスと名前をお伝えください。
- ②勢いよく閉めると電子錠が壊れてしまいますので扉はそっとしめてください。
- ③解除ボタンは大人が押してください。



## 1) スカートやチュニックやガウチョパンツ等について

お子様が活発に遊べるよう、スカートよりもズボンで登園してください。  
または、活動用のズボンをカバンに入れて置いてください。

スカートやチュニックは、園庭や公園で遊ぶとき、どうしても体を動かしくくなります。  
また、遊具等に裾がはさまったり、ひっかかたりといった事故にもつながります。

お子様が活発にあそべるように、スカートやチュニックよりもズボンで登園していただきますようお勧めいたします。特に長ズボンであれば傷や虫さされの予防にも役立ちます。

スカートやチュニックを着用の場合、長ズボンを1着カバンに入れておいていただくとよいかと存じます。

## 2) バックにつけるキーホルダー類について

お子さんの登園カバンには、キーホルダーや飾り等は、乳児のお子さんの誤嚥(窒息)、誤飲の危険性がありますので、つけないでください。

幼児のお子さんがお気に入りのキーホルダーや飾り、あるいはお守りなどを登園カバンに付けたというお気持ちは理解しております。しかしながら、そういったものに乳児のお子さんが興味を持って取ったり、または、外れて落ちたりすると、誤嚥・窒息や誤飲の危険があります。誤飲窒息は、詰まったものを必ず出すことができるとは限りません。場合によっては、死亡や脳障害を引き起こします。なんでも口に入れる年頃のお子さんは、このような深刻なリスクがあることをぜひともご理解くださいますようお願い申し上げます。

## 3) テープ、絆創膏、シールなどについて

絆創膏・気管支拡張剤のテープ・虫よけパッチ等は、必ず名前を書いてお子さんの体に貼り、朝必ず口頭で職員までお伝えください。

子どもがたくさん汗をかく季節、お子さんがつけている絆創膏、気管支拡張剤(咳止め)テープ、虫よけパッチ(シール)等がはがれていないか、床、水遊びの水のなかなどにおちていないか、職員はチェックしています。

なぜかという、なんでも口に入れる0歳児・1歳児が口に入れてしまう可能性があるからです。場合によっては窒息を起こしますし、窒息をおこさなくても喉の奥のほうや気道にはさまってしまい、取り出すのに容易ではないケースもあります。

乳児の保護者の方はもちろん、ほかの保護者の方も、「うちの子は食べたりしないから」と思いにならず他のお子さんの安全をお考えいただきたいと思います。

以上のことは、あくまでもお願いですので、絶対禁止とは申し上げることができません。ただし、万が一の場合、保育園として責任をおいかねますことも重ねてご理解ください。

保育園に通っていらしているすべてのこどもたちの健やかな成長と安全のため  
保護者のみなさまのご協力をお願いします。